

2020年3月12日

各位

会社名 株式会社ホクリョウ  
 代表者名 代表取締役社長 米山大介  
 (コード番号: 1384 東証第一部)  
 問合せ先 取締役企画部長 松岡昌哉  
 (TEL. 011-812-1131)

特別利益と特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別利益と特別損失の計上及び2019年5月14日に公表しました2020年3月期の通期業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益と特別損失の計上及び内容について

(1) 特別利益

一昨年の胆振東部地震及び台風により被害を受けた、施設・機械の再建・修繕に伴う自治体からの助成金収入 89,499 千円を、2020年3月期第4四半期累計期間において特別利益として計上することといたしました。

(2) 特別損失

今後使用見込みのなくなった固定資産について減損 45,105 千円を、2020年3月期第4四半期累計期間において特別損失として計上することといたしました。

2. 2020年3月期通期業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,550	百万円 287	百万円 347	百万円 166	円 銭 19.64
今回修正予想 (B)	13,443	130	188	194	23.03
増減額 (B - A)	△107	△157	△159	28	
増減率 (%)	△0.8	△54.8	△45.8	17.3	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	12,763	153	221	85	10.05

(2) 修正の理由

第4四半期において、新型コロナウイルス感染症の拡大、これに伴う業務用を中心とする鶏卵販売、鶏卵相場の低迷により、売上高は 13,443 百万円 (前回予想比△0.8%)、また利益率の低下から、営業利益は 130 百万円 (同△54.8%)、経常利益は 188 百万円 (同△45.8%) となる見通しです。

一方親会社株主に帰属する当期純利益は、上記特別利益及び第3四半期までの特別利益計上等により、194 百万円 (同+17.3%) と、前回予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上